

西 栄寺だより

（永代経法要）



No.139

令和7年

西栄寺 秋まつり

大阪プロレス

11月3日
9:30~

豪華ゲスト
多数出演!



楽しいお店がいっぱい!

たくさんの屋台や
フリーマーケット、お茶席、子供ランド、
アロマオイル、大阪プロレスグッズ
などなど...



永代経法要のご案内

堺支坊

11月2日
[日] 9:00~11:00
上記時間内にお越しください
☎ 072-257-0443

大阪本坊

11月3日
[月・祝] 9:00~12:00
上記時間内にお越しください
☎ 06-6473-9444

有り難い仏の御教えが
子々孫々まで伝わりますようにとの
願いを込めてお勤めいたします。
大切な方のお名前を順不同で
お読み上げいたしますので、
是非「永代経法要」にご参加いただき
心に溜まった垢を
洗い流してみてはいかがでしょうか?



回向料
1体:5,000円

永代経法要のお申込は、
専用の申込用紙か右のQRコードから
スマホ西栄寺をご利用ください



クレジット決済も
可能となりました!

詳しくはP5をご覧ください!

当日の流れ

! お名前は申込まれた方全員を順不同で法要中にお読み上げいたしております。
従来のようにお名前が呼ばれるまで待っていただくことはできません。

① 受付

事前申し込みの方は控えを見せる
・当日の方は申込用紙に記入する

② 焼香

受付後靴袋を受け取り、
靴を脱いで本堂へ入り、焼香する

③ 退室

本堂を出て粗供養を受け取る

住職のごあいさつ

今年の夏は暑かった!日本全国この猛暑には参ったの
ではなからうか。振り返ればコロナ禍から社会は一変し
たが、やっと落ち着いたと思ったら米騒動や物価高。我々
一般庶民の生活はどんどん困窮している。また個人的に
気になるのは、自殺者の増加である。女性よりも男性の
方が自殺者が多いとの事だが、女性には出産という一大事
に立ち向かうための力強い精神力を授かったたのであろ
う。しかし男女問わず本当に強い人間とは、強い信念を
持つ強靱な心の持ち主である。

世界を見渡せば、いまだにロシアやイスラエルが武力
行使を続けており、果たして正義はどこにあるのやら。
世界の警察を自負していたアメリカも、最近も態度も発
言もころころ変わってただた虚勢を張っているようにし
か見えない。我々平凡な一市民はそんな大した力は持つ
ていないが、せめて身の回りのちっちゃなちっちゃな親
切や心の寄り添いなど、多くの方がその気持ちを持ち続
ければ、きっときつとでっかい力を持った大波となって
いくと信じている。

昔ある人曰く「出来る事からコツコツと」。当西栄寺
にも孫が遅ればせながら入寺してくれた。二代目予定の
貴仁副住職も長い間自己研鑽を重ねてやっと副住職のポ
ストを得たが、ずっと言ってきたのは西栄寺を継ぐとい
う事はただ単にそこに生まれてきただけではなく、西栄
寺の理念を体得して初めて継承できるのである。法脈・
血脈ともに兼ね備えて二代目、三代目が実現するのであ
る。そこに生まれてきたから自動的に継承できると思っ
てたら大間違いである。

今年は念願の長洲泰心館も完成し、次は岸里支坊と堺支
坊の納骨堂建設が控えており夢はどんどん膨らんでいる。

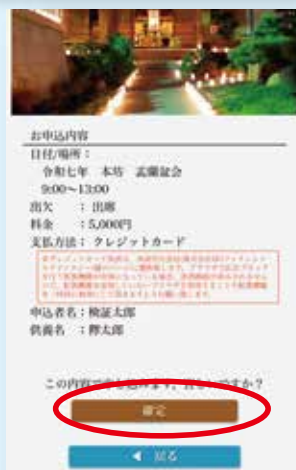
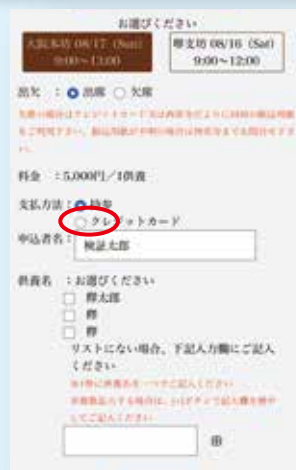
「スマホ西栄寺」クレジット対応

大要の「クレジット決済」が可能となりました

※先にスマホ西栄寺の登録が必要になります
(既に登録済みの方は下記よりお進みください)



携帯会社のメールやhotmailの方は、saiei.jp をブロックしないように、設定をお願い致します。また、Gmail をお使いの場合、迷惑メールに振り分けられる場合があります。



① 大要申込ページより「詳細・お申込み」ボタンを押します。

② 必須項目を入力して下さい。クレジットの場合必ずクレジットカードのボタンをチェックして下さい。

③ 入力項目に間違いなければ「申し込む」のボタンを押して下さい。

④ 申込内容に間違いがなければ「確定」ボタンを押して下さい。

※ブラウザの「ポップアップブロック」が ON になっていると、クレジットサイトが開かない場合があります。また、クレジットサイトによっては「2段階認証」が行われることがあります。



⑤ この画面より、クレジットの支払いサイトに移動します。

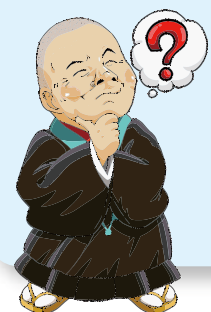
⑥ カード情報の必須項目を入力して下さい。入力が終わりましたら「次へ」のボタンを押して下さい。

⑦ 間違いなければ「この内容で支払う」のボタンを押して下さい。

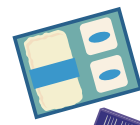
⑧ これで完了です。各カード会社の明細をご確認ください。

もちろん、今までのお支払い方法(当日ご持参や郵便振込用紙での送金)もお使いになれます。

もし、判らない事があれば **06-6473-9444** 西栄寺まで!!



西栄寺秋祭り バザー品募集中!



押し入れの中で眠っている品々や、使わないけれど捨てるには惜しいもの、ご提供お願い致します。量が多い場合、車で取りに伺います。

新品・未使用品、大歓迎

ご提供・引き取りに関するお問合せは

西栄寺 **06-6473-9444**

現物を見て、お断りする場合がございます。

×【お引き取り出来ない物】

- ・危険物・汚れているもの・壊れているもの
- ・生き物・巨大なもの・期限切れの食品
- ・古着・公序良俗や法律に反するものなど



久遠泰心堂

葬儀の窓口

安心解決

テレビやネットで宣伝しているお葬式って本当に安いのか?

無宗教でもお葬式が出来るのか?

お葬式費用で公的支援を受けることができるのか?

私達は、お寺です。でも、お葬式が出来るのか?

お葬式代を安く抑えたい場合はどうしたらいいの?

近くで家族葬が出来る式場はあるのか?

お仏永無 葬事・納供相 式骨養談



夢かなリバーサイドステーション「お坊さんの生け行けラジオ」

0120-488-042

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2丁目5-27
Tel. 06-4862-4439 Fax. 06-4862-4473



仏教1%で 毎週金曜日 18:00~18:30 絶賛放送中!!



https://www.fm-gig.net エフエムギグ 検索

新米や値段見てまた棚の山
名月や入母屋屋根のいぶし銀
天上の声に踊るや彼岸花
柘榴熟れ紅宝石に魅せられし
届きたるふとりすぎなるさつまいも
熱帯夜去りて朝一ウォーキング
花すすき能登に波うつ千枚田
汗流し勤労感謝陽を拝む
お彼岸の早朝の風清々し
亡き人の姿浮かぶや彼岸花
御幣島や寺の門に咲く曼珠沙華
吹く風や銀杏の葉舞うセレナーデ
磯の香の夏草くぐり向こう阿波

こころ塾 悠々泰心俳句会

勤山 享花 天命 博凜 寿々 誠心 葉月 ヨネキチ 鯉武士 洋翔 香邦 泰心

「生老病死」

仏教では「生きるということは苦しいことだ」と教えています。それはなぜなら、どんな人でも例外なく、生まれたら、年々に老いて、しだいに病に冒され、やがては死にゆく存在だからです。これを「生老病死・しょうろうびょうし」と言いますが、仏教の本質でもあり、私たち人間の抗うことのできない定めでもあります。

この言葉は一見、残酷な印象を持ちますが、少し考え方を変えて、「老いてこそ心豊かな日々があり、病んでみてはじめて感謝できることも多く、そして、ようやく生きるという過酷な現実から解放されて永遠に眠ることができる」と受けとめれば、人生の過ごし方の景色が穏やかになるかもしれません。

お寺の介護はいにこぼんでは、そのような仏教の教えに基づいて、老と病、そして死についてまでしっかりと伴走し、豊かで安穏な暮らしのお手伝いをしています。

お寺の介護 はいにこぼん だより

第22回



2kopon.jp

にこぼんマガジン 「お寺の介護はいにこぼん」がお届けする、情報発信サイト

イベント・セミナー情報

最新の介護情報

施設・スタッフ紹介

ちょっとしたお話など



QRコードで
簡単アクセス



西栄寺
NEWS

西栄寺「長洲泰心館」完成致しました！

令和七年八月四日、尼崎市長洲にて「西栄寺長洲泰心館」の落慶法要が執り行われました。



極楽浄土に住むという「共命鳥（ぐみょうちよう）」をご存知でしょうか。美しい声で鳴くというこの鳥ですが、実は頭が二つあるという特徴を持っています。頭が二つあるということは当然人格（鳥格？）も二つあり、一方をカルダ、もう一方をウバカルダといいます。

ある日、非常に美味であるという摩訶迦という果樹の花を見つけたカルダはそれを一人で食べてしまいました。ウバカルダはその時眠っていたため食べることが出来ませんでした。同じ体なのだから満腹になると、栄養を取ることは双方にとつての利益であるので問題は無いとカルダは考えたのです。しかし目を覚ましたウバカルダは納得いきません。自分が寝ている間にカルダが美味しい花を独り占めしたと怒り心頭です。そこでウバカルダは復讐のため、カルダが眠っている隙に毒のある花を食ひ食べてしまいます。その結果、同じ体を共有する二人はどちらも苦しんで死んでしまったのです。これが共命鳥にまつわる物語です。

ウバカルダが何故このような愚行に走ってしまったのかと言えは、おそらく「ついカッとして」やってしまったのでしよう。自身の凶行によって相手害する目的は果たせたとしても、それによって自らも苦しみを受けてしまう。本当に馬鹿馬鹿しく思えるのですが、世の中を見回した時、実はこれと同様の現象が我々の身の回りでもありふれている事に気が付きます。ついカッとなって、キレてしまつて、後先考えずに暴力や暴言に走つてしまつたというのは珍しくない事ではないです。それによつて犯罪者として裁かれる人もいれば、家族や友人との間に取り返しのつかない溝を作つてしまふ人もいます。そうでなくとも相手を傷つけてしまったことを生涯後悔するはめになるやもしれません。この共命鳥のお話は、なんと私たちの姿そのものであったのです。

博智のつぶやき

どうでもいいようなことで怒り、手をあげ、泣きわめいています。あまりに五月蠅いので私もい声を荒げて叱りつけることになりました。毎日です。怒りなどというものは早急にどうにかしてしまわなければなりません。

この瞋恚をいかに克服するべきか。仏典によれば慈の瞑想を深めればどんな瞋恚も消え去つてしまつと書かれています。なるほど。では慈の瞑想とはなにか。これはちょっと難しい。諸々端折つて誤解を恐れず申し上げるならば「生きとし生けるものが幸せでありますように」と願う事」と言えるでしょうか。そうする事で厄介な瞋恚を綺麗さっぱり消し去ることが出来るのであります。であるならば、これと真逆の概念が瞋恚であると考えても良いのかも知れません。つまり「生きとし生けるものが不幸せであるように呪うこと」。これが瞋恚の本質なのではないでしょうか。私たちは怒りという感情をよく知っているようで実はあまり分かっていないのかも知れません。むしろ怒りを活力源のように肯定的に捉えようとしてしまっていますが、怒りの正体がこのおぞましい呪いであるとしたら、それは震えがくるほど恐ろしい事だと思えます。

ウバカルダは間違いなくカルダの不幸を願いました。結果的にはまさしく「人を呪わば穴二つ」の様相を呈したわけですが、もしウバカルダが慈の瞑想を深めていたならば、カルダのお陰で飢えなくて済んだことを素直に感謝し、カルダが美味しいものをたらふく食べられた事をともに喜べたに違いありません。少なくとも二人揃つて死ぬことにはならなかった筈です。

瞋恚の心を捨て、慈しみの心で接すれば大抵のことは問題にすらなりません。あらゆる争いは地球上から消え失せ、誰もがあらゆる生命の幸せを願う楽園が到来することでしょう。しかしそれが実現不可能であることを私たちは充分理解しています。「生きとし生けるものの幸せ」なぞ私たちには到底願えません。何故な

今回も長いす...

理屈では分かっているけれども決してその通りにいかないのが私たちです。頭では分かっているのに感情に振り回されてしまいます。恐らく一生涯この悪癖が治る事はないでしょう。しかしそんな私たちを心から憐れみ必ず救うと誓われたのが阿弥陀如来であり、その誓いをこそ本願と言うのです。

瞋恚の炎に焼かれながらも仏の心、本願を聴かせていただく、これこそが私たちに出来る最善の行なのです。少なくとも仏前で手が合はざるその瞬間だけは瞋恚の心が遙か遠くに感じられるのではないのでしょうか。南無阿弥陀仏。南無阿弥陀仏。常に手が合はざる自分でありたいものです。

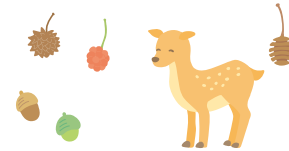
生きとし生けるものの幸せを願うという慈の心を体現されたのが阿弥陀如来です。私たちには到底それを願うことは叶いませんが、生きとし生けるものとしての私たちは間違いなく阿弥陀如来に願われているのです。それを知るだけでも私たちは瞋恚から遠ざかることが出来るのではないのでしょうか。そういう阿弥陀如来のお心を聴かせていただく事を「聞法（もんぽう）」と言います。

から蚊が近寄つてくれば躊躇なく叩き潰し、汗水垂らして雑草を引っこ抜くのが私たちの姿であるからです。ですからせめて出来る範囲で瞋恚に立ち向かつていかなくてはなりません。瞋恚を克服出来ずとも愚かなウバカルダになる事だけは避けねばならないのです。瞋恚の正体を掴むこともその一歩となるはずですが、それ以上に何か出来る事はあるのでしょうか。



僧侶とスタッフのご紹介

◎ 大阪本坊

住職
山田 博泰副住職
山田 貴仁副住職
上田 健二大阪本坊 主任
福山 伸二大阪本坊 院代
野田 智仁大阪本坊 院代
貝田 仁司大阪本坊 院代
鶴田 隆史大阪本坊 院代
木村 有光大阪本坊 院代
橋 照善大阪本坊 院代
山田 那由太大阪本坊 院代
徳永 範男大阪本坊 院代
小田 慧信寺務経理部 寺務長
金城 真弓整備士
有馬 孝浩

◎ 堺支坊

堺支坊 主任
宮原 伸介堺支坊 副主任
金田 壘堺支坊 副主任
山中 勝栄堺支坊 院代
辻元 涼堺支坊 院代
石山 直樹堺支坊 院代
植田 達也寺務経理部 副寺務長
田中 文子寺務経理部
山下 洋子

◎ 西宮有馬支坊

西宮有馬支坊 僧括
吉田 敬一西宮有馬支坊 院代
松井 康博東京別院 輪番
榎本 勝彦東京別院 院代
佐々木 崇文東京別院 院代
鈴木 淨信寺務員
榎本 幸子久遠泰心堂 営業部
櫻井 八代江

◎ お寺の介護 はいにこぼん(居宅訪問課)

(居宅訪問課) 主任ケアマネジャー
岸下 和美(居宅訪問課) ケアマネジャー
中村 裕子(訪問) 介護福祉士
木村 幸代(居宅) 主任ケアマネジャー
野中 郁子(居宅) 主任ケアマネジャー
松山 貴則(訪問) 介護福祉士
永田 知美(介護福祉部) 事務長
藤本 美紀

◎ お寺の介護 はいにこぼん(デイサ高住)

(デイサ高住課) 介護福祉士
出口 千生(サ高住施設) 介護福祉士
加藤 雄二(デイサ高住) 介護士
中嶋 章子(デイサ高住) 介護福祉士
向井 純子(デイサ高住) 介護士
落合 幸弘(デイ副主任) 柔道整体師
池内 新(デイサ高住) 介護士
曾我部 維久子(デイサ高住) 介護士
尾脇 大誉(デイサ高住) 介護士
末廣 歩(デイサ高住) 介護士
新宮 順子令和7年
年回表

1周忌 令和 6年

13回忌 平成 25年

27回忌 平成 11年

43回忌 昭和 58年

3回忌 令和 5年

17回忌 平成 21年

33回忌 平成 5年

47回忌 昭和 54年

7回忌 平成 31年
令和 元年

23回忌 平成 15年

37回忌 昭和 64年
平成 元年

50回忌 昭和 51年

ご法事はご命日の約3ヶ月前より承っております。但し、ご命日に法要を営まれる方を最優先しておりますので、
ご命日以外でのご法事をご希望の場合の予約時間は、こちらから指定させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

宗教
法人

泰心山 西栄寺

大本山 大阪本坊

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

東京別院

〒123-0865 東京都足立区新田3-1-9
TEL.03-3912-9444 FAX.03-3912-5969

尼崎本坊

〒660-0822 尼崎市杭瀬南新町3-2-24
TEL.06-6482-0141 FAX.06-6473-4200

西成支坊

〒557-0042 大阪市西成区岸里東1-1-4
TEL.06-6652-4772 FAX.06-6652-8050

堺支坊

〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町1-201-2
TEL.072-257-0443 FAX.072-257-0447

一念寺

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17 西栄寺内
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

西宮有馬支坊

〒651-1422 西宮市山口町金仙寺1680-7
TEL.078-903-2088 FAX.078-903-2088西栄寺別院
北大阪泰心館〒564-0033 吹田市東御旅町3-2
TEL.06-6105-9200 FAX.06-6105-9505